

「産業廃棄物処理施設の維持管理の状況に関する情報」

【2022年度】

1. 焼却した産業廃棄物の各月ごとの種類及び数量

【単位:トン】

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
廃油	38.2	37.3	42.6	46.2								

2. 連続測定結果

連続測定結果は、紙媒体での記録を縦覧できます。下記までお問い合わせください。

- ・ 燃焼温度
- ・ 冷却された排ガス温度
- ・ 排ガス中CO濃度

3. 排ガスの分析結果

採取位置		別紙参照	
採取した年月日		2022.6.21	
測定結果が得られた日		2022.7.7	
ばい煙量又は ばい煙濃度	硫黄酸化物 (m^3_N/h)	< 0.001	
	ばいじん (g/m^3_N)	< 0.005	
	塩化水素 (mg/m^3_N)	< 1	
	窒素酸化物 (ppm)	33	

採取位置		別紙参照	
採取した年月日		2022.6.21	
測定結果が得られた日		2022.7.7	
ダイオキシン類 ($ng-TEQ/m^3N$)		0.0000051	

★データ縦覧に関するお問合せ先

ダイキン工業株式会社 淀川製作所

大阪府摂津市西一津屋1-1

化学事業部 EHS部

TEL: 06-6349-0259 FAX: 06-6349-1095

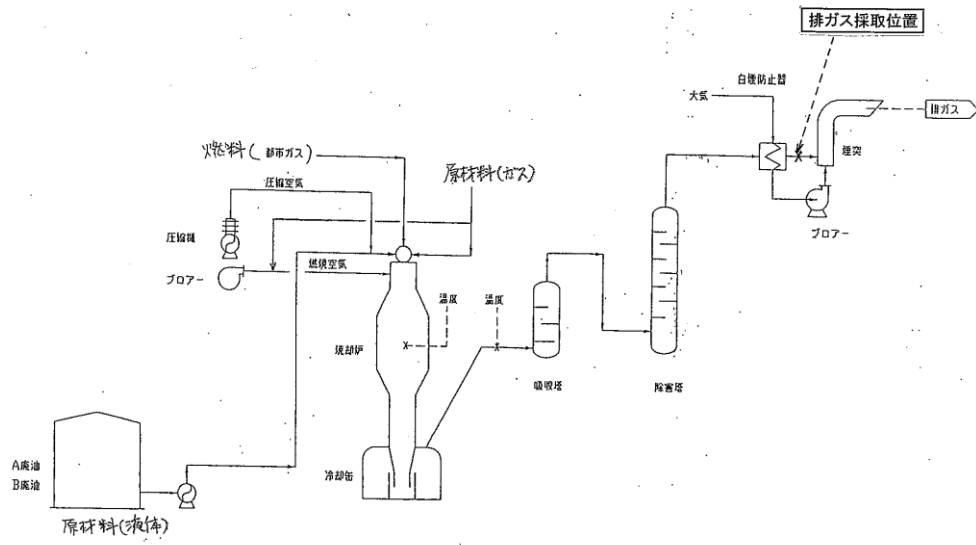


図-1 排ガス採取位置

「産業廃棄物処理施設の維持管理に関する計画」

産業廃棄物処理施設の設置場所		大阪府摂津市西一津屋1番1号 ダイキン工業株式会社淀川製作所		
産業廃棄物処理施設の種類		廃油の焼却施設		
産業廃棄物処理施設において処理する産業廃棄物の種類		廃油		
許可年月日		2003年2月6日		
産業廃棄物処理施設の種類処理能力		4m ³ /日(24時間) 5.04t/日(24時間) 0.164m ³ /時間 0.21t/時間		
産業廃棄物処理施設の位置、構造等の設置に関する計画に係わる事項	産業廃棄物処理施設の位置	ダイキン工業株式会社淀川製作所内		
	産業廃棄物処理施設の処理方法	液中燃焼方式 (助燃剤(都市ガス)添加法)		
	産業廃棄物処理施設の構造及び設備	円筒型液中燃焼炉 排ガス処理設備(吸収塔、除害塔)、排水処理設備		
	処理に伴い生じる排ガス及び排水	量	排ガス:最大7288m ³ N/h 排水:最大240m ³ /日	
		処理方法	排ガス処理施設にて処理した後、白煙防止器を経て煙突(直径600mm、高さ17,700mm)より西向き水平方向へ排出	排水処理設備にて処理した後、所内集水槽を経て、公共下水道へ放流
	排ガスの性状、放流水の水質等について周辺地域の生活環境の保全のために達成することとした数値		SOx <0.04m ³ N/h NOx <60ppm HCl <70mg/m ³ N ばいじん <0.02g/m ³ N ダイオキシン類 <5ng-TEQ/m ³ N	
排ガスの性状及び流水の水質の測定頻度に関する事項		NOx :連続測定 SOx、HCl、ばいじん :1回以上/6ヶ月測定 ダイオキシン類 :1回以上/年測定		